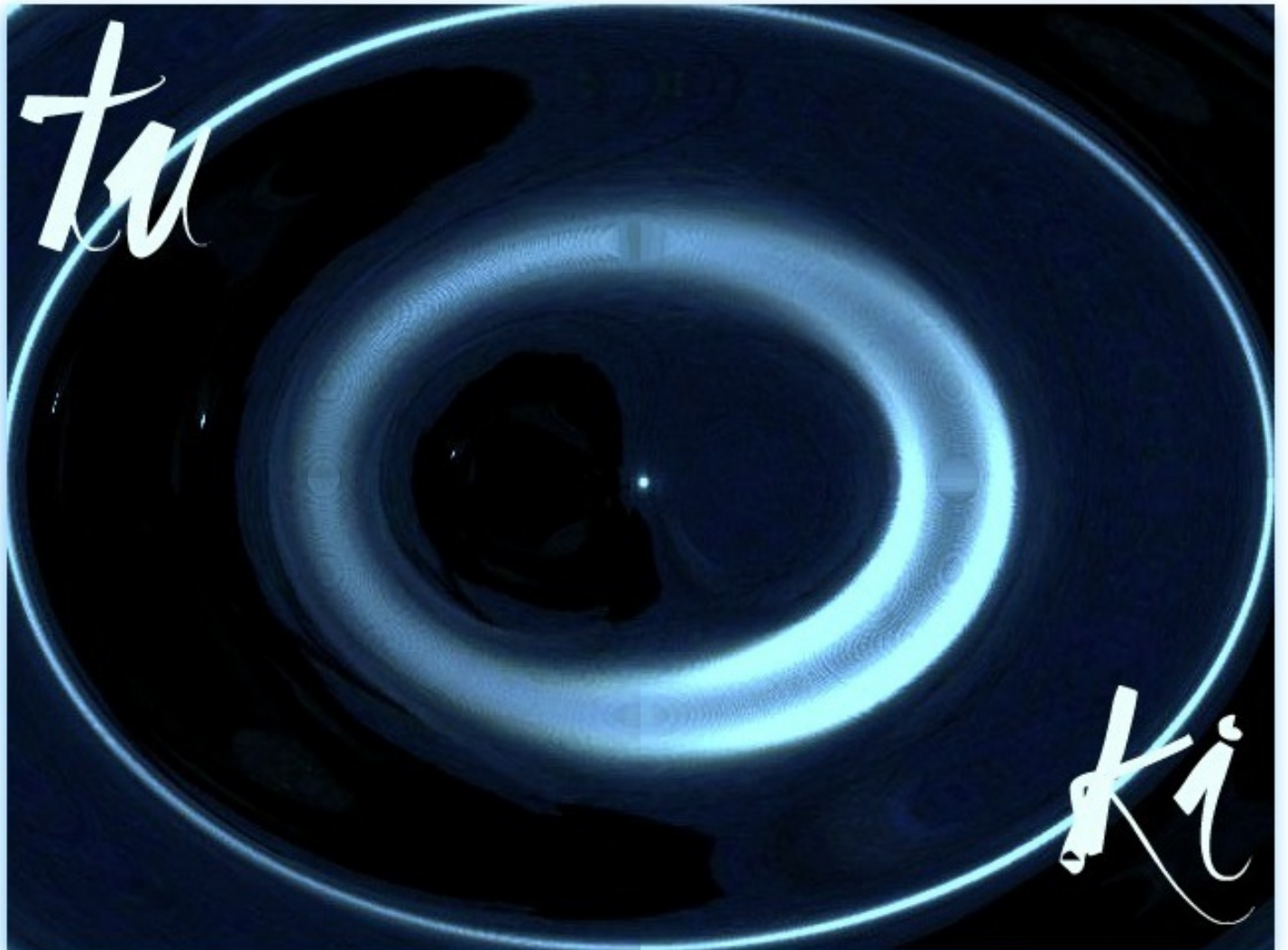


魂を恋う



mikatuki98

<魂を恋う>

月光の

蒼き雲に隠されし 闇の世界

汝

言魂劍（ことたまつるぎ）研ぎ澄まし

切り開け 一条の筋

向けよ 己の 心の眼

吾

汝の魂を恋う

泣きもせず 恐れもせず

闇に挑めよ

嗚呼

束の間の快樂

この世の楽しみ 如何ばかり

雲散霧消

のちに出（いづる）月光

恋し